



平成 28 年 2 月 10 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 F F R I  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 鵜 飼 裕 司  
(コード番号：3692 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 取 締 役 最 高 財 務 責 任 者 田 中 重 樹  
( TEL. 03-6277-1518 )

平成 28 年 3 月 期 第 3 四 半 期 決 算 短 信 補 足 説 明 資 料

(1) 四半期毎の売上高及び営業利益

平成 28 年 3 月 期

	第 1 四 半 期	第 2 四 半 期	第 3 四 半 期	通 期 (予 想)
売上高(千円)	138,734	320,051	547,180	1,815,000
営業利益(千円)	△54,052	△418,848	△416,128	263,000

平成 27 年 3 月 期

	第 1 四 半 期	第 2 四 半 期	第 3 四 半 期	通 期
売上高(千円)	164,778	282,698	430,896	876,610
営業利益(千円)	33,723	10,475	22,711	256,248

平成 26 年 3 月 期

	第 1 四 半 期	第 2 四 半 期	第 3 四 半 期	通 期
売上高(千円)	66,968	159,094	264,923	660,250
営業利益(千円)	△52,996	△73,742	△79,422	171,967

(注) 平成 26 年 3 月 期 の 第 1 四 半 期 から 第 3 四 半 期 の 各 数 値 に つ い て は、有 限 責 任 あ ず さ 監 査 法 人 の 四 半 期 レ ビ ュ ー 及 び 監 査 を 受 け た も の で は あ り ま せ ン。

(売上高の季節的変動)

当社の売上計上は、12 月から 3 月に集中する傾向があります。これは、ユーザーである企業や官公庁において、年度末前後における経済状況や事業方針の決定等により、設備投資の動きが活発化する影響によるものと考えております。

なお、当社はコンシューマー市場に事業範囲を拡大しており、今後においては売上計上時期の偏りが徐々に解消されていく見込みですが、当面は企業・官公庁向けの売上比率が大きいため、この傾向は続く見込みです。

(2) FFR yarai の契約ライセンス数の推移

回次	契約ライセンス数 (ライセンス)	売上単価 <sup>(注1)</sup> (円)
平成 24 年 3 月期	36,080	1,733
平成 25 年 3 月期	149,148	995
平成 26 年 3 月期	315,837	713
平成 27 年 3 月期	408,032	940
平成 28 年 3 月期 3 Q	490,994	1,014

(注) 1. 売上単価は、当社の 1 ライセンスあたりの売上高に当たる金額です。

2. ボリュームディスカウントの価格体系を採用していることから、製品単価は大口案件の発生状況に影響されます。

3. 平成 28 年 3 月期 2 Q までにおきましては、FFR yarai と FFR yarai 脆弱性攻撃防御機能に分けて契約ライセンス数及び売上単価を記載しておりましたが、FFR yarai 脆弱性攻撃防御機能の新規販売終了に伴い、当四半期より合計値を記載しております。

以上